

## 日本スポーツ心理学会第 52 回大会 2 号通信

第 52 回大会実行委員長 石倉忠夫（同志社大学）

今年度の第 52 回大会を京都府京田辺市で開催いたします。京田辺市は京都市と奈良市の間にあり、京都駅から電車・バスで約 35～40 分くらいかかります。

今年、同志社は創立 150 周年を迎えます。本学は体育・スポーツと心理学の両方にゆかりのある大学です。校祖 新島譲は留学先のアメリカのアーモスト大学にて、体格検査と体づくりの関係について科学的視点をもった世界ではじめての大学の体育を受講していた 80 数名の学生のうちの一人でした。新島は体づくりという社会的要請も相まって、アーモスト大学で学んだ体育の理念を同志社に取り入れました。また、同志社大学の前身である同志社英学校の草創期には日本最初の心理学者である元良勇次郎、元良の弟子であり日本心理学会創設者で初代会長の松本亦太郎も学んでいます。

学会企画講演ではヒューマン・モチベーションの基礎研究から教育現場の実践研究まで幅広く展開されている本学心理学部教授の田中あゆみ先生にご登壇いただき、「スポーツで活かすヒューマン・モチベーション研究－自律性の支援に向けて－」をテーマとし、ヒューマン・モチベーション研究の最新動向について、自律性支援の観点から講演を予定しています。

残念ながら京都市内の歴史ある今出川キャンパスで学会が開催することができませんが、なだらかな丘陵の上に佇む京田辺キャンパスは、自然豊かで落ち着いた環境が特徴です。この地で学術的交流が活発に行われることを心より願っています。多くの方々と意見を交わし、新たな知見を共有できる機会となることを心より楽しみにしております。

### ■ 大会公式 HP

<https://taikai52.jssp.jp/>

### ■ 大会期日と大会行事

9 月 26 日（金）スポーツメンタルトレーニング（SMT）指導士研修会、自主シンポジウム

9 月 27 日（土）大会企画講演、一般発表（ポスター）、学会企画シンポジウム、総会

9 月 28 日（日）一般発表（口頭）、ラウンドテーブルディスカッション（RTD）

### ■ SMT 資格委員会からのお知らせ

2025 年度スポーツメンタルトレーニング（SMT）指導士研修会の申し込み及び参加費支払い先は、学会大会への参加申し込み及び支払い先とは異なりますので、ご注意ください。

資格委員会の HP：<https://smt.jssp.jp/>

※研修会の参加にあたり、学会大会が設置する託児室の利用が可能です。

■ 会場： 同志社大学京田辺キャンパス 知真館 3号館

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3

会場までのアクセス：<https://www.doshisha.ac.jp/information/kyotanabe/index.html>

[https://www.doshisha.ac.jp/information/access/index.html#access\\_kyotanabe](https://www.doshisha.ac.jp/information/access/index.html#access_kyotanabe)

最寄り駅：近鉄電車「興戸」駅から徒歩 15 分、近鉄電車「新田辺」駅からバス・タクシーで 10 分、JR 学研都市線「同志社前」駅から徒歩 10 分、JR 学研都市線「JR 三山木」駅・近鉄電車「三山木」駅からバスで 7 分

最寄りバス停：「同志社北門」から徒歩 5～8 分

※バス運行表：[https://www.doshisha.ac.jp/information/campus/index.html#buss\\_timetable](https://www.doshisha.ac.jp/information/campus/index.html#buss_timetable)

※京田辺キャンパスの駐車台数に限りがございますので、お車によるご来場はお断りいたします。

※車いすのご利用などでキャンパス内への車両入構が必要な方は、事前に大会事務局 (conf@jssp.jp) へご連絡くださるようお願い申し上げます。

大会スケジュール

	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	19:00	20:00				
9/26 (金)							SMT指導士 研修会関連			SMT指導士研修会関連										理事会			自主シンポジウム		
9/27 (土)	大会企画講演				ポスター発表A			名誉会員昼食会 /新理事の会	ポスター発表B		学会企画シンポジウム								総会			情報交換会			
9/28 (日)	口頭発表							新理事会	RTD																

※発表数によって口頭発表の開始/終了時間が変更になる可能性もあります。

■ 学会大会の「参加申込」

- 大会公式 HP (<https://taikai52.jssp.jp/>) の「参加申込」から参加登録をお願いします。大会参加にあたりましては、9月12日(金)15時までに事前のweb登録をお願いいたします。会場の都合により当日の参加受付はできませんのでご注意ください。
- 事前「参加申込」の期限は、7月16日(水)15時です。会員の方は、この前日までに年会費を納入してください。年会費の納入状況は、スポーツ心理学会HPの「会員 MyPage」で確認できます。なお、年会費の納入先は大会参加費の支払い先とは異なりますので、ご注意ください。
- 2025年3月31日付で、学会年会費が3年連続して未納の方は、正会員の資格が失効しています。「発表申込」をする場合、あるいは入会希望者の推薦になる場合には、事前に資格の有無を確認してください。
- 本大会では、参加者のご希望により会場内に託児室(業務委託0歳3か月～小学校6年生対象)を設置します。利用をご希望される方は、大会公式HPに詳細情報を掲示しますので、ご確認の上、別途お申し込みください(シッター配置の都合上、7月31日(木)までに利用申込を済ませ、利用料金をお支払いください)。

■ 一般発表（ポスター・口頭）の「発表申込」

- 「発表申込」の方法は、Web 登録のみとなります。
- 発表希望者（筆頭及び共同発表者）は、「参加申込」Web ページ内にある「発表に関する申込」から希望する発表方法にチェックを入れ、7月16日（水）15時までに送信してください。
- 発表申込に際しては、希望発表区分を選択してください。※発表時間は変更になる場合があります
  - ポスター発表（75分）
  - 口頭発表（14分発表・5分質疑応答）  
※大会運営の都合上、口頭発表の受入数に制限がありますので、ご了承ください。なお、口頭発表でお申し込みされた方の受付結果につきましては、申し込み締切後のできるだけ早い時期にEメールで連絡いたします（8月上旬予定）。
- 筆頭発表者には、参加登録受付メールが送信されます。参加登録受付メールに指定された URL から抄録テンプレートをダウンロードの上、指定の様式で抄録原稿を作成し、7月19日（土）15時までに参加登録受付メールの指定に従って抄録原稿(PDF形式)ファイルをアップロードしてください。
- 抄録原稿はPDF形式のファイルに限ります。
- 筆頭発表者は学会員に限ります。共同発表者に非会員が含まれていても問題ありませんが、共同発表者全員の「参加登録」と「参加費の支払い」が必要になりますのでご注意ください。
- 学部生は筆頭または共同発表者になることができません。
- 発表できる内容は、未発表の研究で、完結しているものとします。
  
- 申し込みのあった抄録は、以下の点について妥当であるか審査いたします。
  1. 日本スポーツ心理学会の研究発表としてふさわしい内容か
  2. 研究手続きとして「日本スポーツ心理学会倫理綱領」に沿ったものであるか
  3. 研究発表として体裁は整っているか（方法や結果が明示されているか）※内容に問題があった場合は、筆頭発表者にEメールで連絡いたします（8月上旬予定）。
- 抄録を複数回アップロードした場合には、最終のアップロードファイルを採用します。なお、発表申込締切後の自己都合による抄録の差し替え・修正は、原則として認めません。
- 抄録の内容と実際の発表内容が著しく異なっていることが明らかになった場合は、発表取り消しとすることがあります。
- 必ず共同発表者も含め、発表者全員の「発表申込」をお済ませください。「参加申込」と「発表申込」、及び大会参加費の支払いにより、発表手続き完了となります。
- 口頭発表において、パソコンのOSはWindows11で、PowerPointを用意します（予定）。プロジェクターの端子はHDMIです。Macをご利用の場合は、ご自分でご用意ください。詳細は後日HPに掲載しますので、ご確認ください。
- 筆頭発表者が、感染症等のため当日やむを得ず来場できなくなった場合は、共同発表者が会場にて代理で発表してください。もし共同発表者による代理発表が困難である場合は、「発表取消」の手続きを行いますので、大会事務局まで速やかにお知らせください。

## ■ 大会発表賞

- 本大会では、優れた一般発表に対し、発表賞（最優秀発表賞、優秀発表賞）を授与します。
- すべての一般発表（ポスター・口頭）を受賞対象とします。選考は、発表賞選考委員会が行います。
- 受賞者には、電子版賞状を E メールでお送りします。

## ■ 大会参加費等の支払い

- 大会参加費の支払いは、会員に郵送される「大会参加費払込取扱票」を用いて郵便局で行ってください。Web での「参加申込」後、この支払いをもって手続きが完了となります。どちらか一方のみでは完了となりません。
- 事前「参加申込」による事前参加費の支払期限は、7月31日（木）です。
- 発表希望者（筆頭及び共同発表者）の学会年会費が7月15日（火）までに完納されていない場合や、大会参加費が7月31日（木）までに支払われていない場合、大会プログラム及び抄録集に掲載できませんので、注意してください。なお、原則、大会参加費は支払い後の返金はいたしません。
- 共同発表者がいる場合は、共同発表者の参加の如何に関わらず、「参加登録」と「大会参加費の支払い」を必ず行ってください。
- 大会参加費の支払いに際しては、1名について「大会参加費払込取扱票」1枚を使用してください。1枚の取扱票で複数名の支払いはしないでください。
- 同封の「大会参加費払込取扱票」のチェック欄をご参照ください。ご希望項目にチェックをした上で、合計金額をお支払いください。
- 「払込取扱票」をお持ちでない方（紛失を含む）は、下記の通りお支払いください。

### 【郵便局備え付けの「払込取扱票」をご利用の場合】

口座種類： ゆうちょ銀行 振替口座  
口座記号番号： 00890-2-154606番  
口座名称： 日本スポーツ心理学会・学会大会実行委員会

【重要】通信欄の以下の情報について、正しく○印、数字等をご記入ください。

- ① 会員種別：会員（一般）、会員（大学院生）、非会員
- ② 研究発表抄録集の購入の有無と冊数
- ③ 託児室の利用希望の有無と利用日数（9/26～28の最大3日間）
- ④ 合計金額

※会員（大学院生）の参加費に関しては¥3,000 ですが、学会本部から¥2,000の補助が出ていますので下記の金額¥1,000（8/1以降は¥2,000）を参加費としてお支払いください。

		大会参加費			情報交換会	
		事前申込		8月1日以降	事前/事後問わず	
会員	一般	¥6,000		¥8,000		¥4,000
	大学院生※	¥1,000		¥2,000		¥1,000
非会員	一般	¥9,000		¥10,000		¥4,000
	大学院生	¥4,000		¥5,000		¥1,000

研究発表抄録集	¥2,000		( ) 部
---------	--------	--	-------

託児室利用			
1人目/1日	¥4,000	9月26日	( ) 人
		9月27日	( ) 人
2人目以降/1日	¥2,000	9月28日	( ) 人

合計金額	¥
------	---

※大会参加費補助金額（¥2,000）を差し引いた金額です。

【他銀行等をご利用の場合】

銀行名・店名： ゆうちょ銀行 ○八九（ゼロハチキュウ）店

預金種目・口座番号： 当座 0154606

口座名称： 日本スポーツ心理学会・学会大会実行委員会

【重要】 振込人は「氏名 会員番号」としてごください。（会員の場合）

※注意事項：会員の大会参加・発表には、「学会年会費」の納入が必要です。納入先は、大会参加費の支払い先とは異なりますので、ご注意ください。

■ 重要な日程

日 時	内 容
6月20日(金) 正午	事前「参加申込」・「発表申込」の受付開始
7月15日(火)	事前「参加申込」した会員の年会費の払込期限
7月16日(水) 15時	事前「参加申込」・「発表申込」の締切(筆頭・共同)
7月19日(土) 15時	抄録原稿提出期限
7月31日(木)	事前参加費の払込期限・託児室利用費の払込期限
8月上旬	発表確定のお知らせ
9月上旬	大会プログラム(冊子)・抄録集の発送、大会プログラムのWeb公開
9月12日(金) 15時	「参加申込」の締切、参加費の払込期限
9月26日(金)	スポーツメンタルトレーニング指導士研修会 自主シンポジウム
9月27日(土)	午前：大会企画講演、ポスター発表A 午後：ポスター発表B、学会企画シンポジウム、総会、情報交換会
9月28日(日)	午前：口頭発表 午後：ラウンドテーブルディスカッション(RTD)

■ 第 52 回大会の企画概要（日時は大会スケジュール案を参照）

◇ 自主シンポジウム

➤ 「進む部活動の地域展開

—求められる教育的意義に対してスポーツ心理学の専門家はどのように貢献できるか—

企画・司会 高山 智史（長野大学）

話題提供者 高山 智史（長野大学）

平田 大智（関西学院大学大学院文学研究科）

平 真由子（金沢工業大学）

➤ 「HPSC とスポーツ心理学会との連携・協働の在り方を考える

— Psychological Support Specialist 会議に向けて—

企画・司会 富永 哲志（独立行政法人 日本スポーツ振興センター、

ハイパフォーマンススポーツセンター、国立スポーツ科学センター）

話題提供者 大坪 香菜子（独立行政法人 日本スポーツ振興センター、

ハイパフォーマンススポーツセンター、国立スポーツ科学センター）

奥野 真由（久留米大学）

千葉 陽子（新潟医療福祉大学）

➤ 「専門家の在り方

～スポーツメンタルトレーニング指導士×アスリート兼大学院生×指導者～

企画 筒井 香（株式会社 BorderLeSS）

司会者 笹場 育子（立命館大学）

話題提供者 筒井 香（株式会社 BorderLeSS）

酒井 啓輔（東レアローズ静岡男子バレーボール部、立命館大学大学院）

新田 恵子（広島大学大学院）

◇ 大会企画講演

➤ 演題『スポーツで活かすヒューマン・モチベーション研究—自律性の支援に向けて—』

演者 田中 あゆみ（同志社大学心理学部教授）

指定質問者 幾留 沙智（鹿屋体育大学）

司会 石倉 忠夫（同志社大学）

講演内容 ヒューマン・モチベーションの基礎研究から教育現場の実践研究まで幅広く展開されている田中先生に、ヒューマン・モチベーション研究の最前線について自律性支援の観点からお話しいただく予定です。

- ◇ 一般発表（ポスター）：午前（ポスター発表 A）と午後（ポスター発表 B）に分かれての開催を予定  
※9/27 午前から 9/28 午後までの大会期間を通してポスター発表会場にポスターを展示可能とします。

◇ 学会企画シンポジウム

➤ テーマ『科学と実践現場のモヤモヤ：結果が出せるスポーツ心理学』

司会 堀野 博幸（早稲田大学）

話題提供 栗林 千聡（東京女子体育大学）「競技力とウェルビーイングのサポート、  
女性支援者としてのモヤモヤ（仮）」

下園 博信（福岡大学）「コーチング・スポーツ心理学と競技力のモヤモヤ（仮）」

田中 美史（武庫川女子大学）「実践⇔研究の成果とモヤモヤ（仮）」

指定討論 土屋 裕睦（大阪体育大学）

坂入 洋右（常葉大学）

◇ 一般発表（口頭）：3教室に分かれての開催を予定

◇ ラウンドテーブルディスカッション（RTD）

➤ 「スポーツにおける暴力問題を問い直す：心理学的研究・実践のこれまでとこれから」

企画・司会 豊田 隼（東京大学・日本学術振興会）

話題提供者 内田 遼介（流通科学大学）

伊藤 麻由美（帝塚山大学）

久保 昂大（熊本学園大学）

土屋 裕睦（大阪体育大学）

➤ 「身体パフォーマンスにおけるからだところのインタラクション」

企画・司会 工藤 和俊（東京大学大学院総合文化研究科）

話題提供者 工藤 和俊（東京大学大学院総合文化研究科）

向井 香瑛（名古屋大学高等研究院）

古川 大晃（京都工芸繊維大学情報工学・人間科学系）

➤ 「スポーツメンタルトレーニング指導士の研鑽としての事例検討を考える：

PCAGIP 法に基づく新しい事例検討の方法論」

企画 菅生 貴之（大阪体育大学）

司会者 東山 明子（大阪商業大学）

話題提供者 菅生 貴之（大阪体育大学）

浅野 友之（奈良女子大学）

前田 凌汰（和歌山県立医科大学げんき開発研究所）

■ 大会事務局

日本スポーツ心理学会第52回大会事務局

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学スポーツ健康科学部 石倉忠夫研究室内

TEL：0774-65-7524 E-mail：conf@jssp.jp

資格委員会からのお知らせ

2025 年度 スポーツメンタルトレーニング (SMT) 指導士全国研修会  
テーマ『 「曖昧さ」と向き合う、探求する 』ご案内

資格認定制度の発足 (2000 年) から 25 年が経過し、資格取得者の数は増加の一途をたどっています。しかし、資格の取得に向けては、臨床心理士/ 公認心理師のような体系立てた大学院等の教育プログラムが存在するわけではないため、資質向上の観点からはいまだ発展途上といえるでしょう。そこで、今年度の研修会では、「SMT の現場における多重関係 (倫理的観点)」や「チーム (集団) の事例の扱い方」等を取り上げ、参加者のみなさまとの「哲学対話」を通して、資質向上につなげる機会にしたいと考えます。奮ってご参加ください。

日 時: 2025 年 9 月 26 日 (金) 9:45 から 16:40 (予定)

場 所: 同志社大学京田辺キャンパス知真館 3 号館 (京都府京田辺市多々羅都谷 1-3)

※ 研修会の申し込みにかかる情報やプログラム等の詳細は、SMT 指導士 HP で公開し順次アップデートします。定期的にウェブサイトをご確認ください。

※ 「セッション 3 事例検討 (14:10-16:40)」の発表者 (事例提供者) 1 名を募集します (資格取得者限定)。事例提供を行うことは、自身が実施した心理サポートを振り返って考えるだけでなく、指定討論者や参加者のモノの見方を通して、自身では見えていなかった事柄に気づいたり、今後の心理サポートに向けた新たな視点を獲得の機会となります。貴重な研鑽の場となりますので、奮ってご応募ください。詳細は、SMT 指導士 HP をご確認ください。

2025 年度スポーツメンタルトレーニング (SMT) 指導士研修会の申し込み及び参加費支払い先は、学会大会への参加申し込み及び支払い先とは異なりますので、ご注意ください。

資格委員会の HP: <https://smt.jssp.jp/>

※研修会の参加にあたり、学会大会が設置する託児室の利用が可能です。